

『エストニア最大の民芸市と本場スモークサウナ伝統文化体験の旅』

沼田元氣さんと巡る無形文化遺産とかわいい発見の民芸品買い物ツアー

～バルト三国の一角、エストニアへ！写真家詩人の沼田元氣さんと新しい発見の旅へ出かけます。民芸のお祭りマルディラートや東南部セトゥマ(セト地方)を訪問し、工房や工場見学、家庭料理体験などを楽しみます！

7日間		都市/時刻	日程表	食
1	11/01 (火)	羽田発 22:50 イスタンブール着/発 翌日 06:25/09:30	夜、羽田空港発 《→》TK ターキッシュエアラインズでイスタンブール 經由タリンへ空の旅 【機内泊】	× × 機
2	11/02 (水)	タリン着 12:05 タリン発 午後 タルトゥ着	到着後、入国審査 タリンから文化と学問の中心タルトゥへ 日本人建築家により設計され多様な民族衣装のディスプレイも豊富な エストニア国立博物館 を見学。売店でお買い物もできます。 【タルトゥ泊】	機 昼 夜
3	11/03 (木)	タルトゥ発 朝  オピニツァ着午後  	エストニア セトゥマ(セト地方)に向けて出発 ★途中、 セトの伝統的な帯(võs) の工房または ピウザ村で陶芸工房 を見学。工房での即売会もあります。 お昼: レストラン タールカ・タレ にてセトの手作りの伝統的な家庭料理を堪能。 エストニア南西部に住む民族衣装が印象的なセトの人々の暮らしと文化を伝える オピニツァ博物館 を見学します。ユネスコ文化遺産に登録されているセトゥ・レーロの多声歌唱を楽しみます。 ★サウナの起源とも言われる南部発祥の「 スモークサウナ 」を体験。自然に囲まれた小屋の中でスモークの薫りと煙を充満させます。 【ヴォル泊】	朝 昼 夜
4	11/04 (金)	ヴォル発 朝  タリン着 午後 	バスでタリンへ。約3時間半のバスからの車窓をお楽しみ下さい。途中、 エストニア木造建築ツァソン (正教会の礼拝堂)等を見学。エストニアはかわいいミトンの宝庫。途中、 ミトン工房 を見学。また、時間があれば エストニア刺繍のタオル・布地屋さん (エストニア語 kätärätt/カタラト)にも立ち寄りませす。 午後: タリンに到着後にエストニア民族こけしの工場 または チョコレート工場 を見学。夜は アットホームな雰囲気な食卓でエストニアの家庭料理を体験【タリン泊】	朝 昼 夜
5	11/05 (土)	タリン 終日 	午前: 大会場で行われる手工艺品と歌のイベント「 マルディラート Mardi Laat 」に参加。民族衣装を着た人形、木工細工、手縫いのミトンなどエストニア中の手芸品の職人さんや作家が集まる年に一度のお祭り。エストニア料理も楽しめます。 午後: ホテルから徒歩で 旧市街 へ。雑貨や手芸品のお店がいっぱい。自由時間。昼食は各自。希望者は鉄道駅近くのソ連時代のパジャや骨董品のある バルティ・ヤーマ市場 へご案内。 【タリン泊】	朝 × 夜
6	11/06 (日)	タリン ～ロッカ・アルマーレ タリン発 18:55 イスタンブール着/発 23:15/翌日 02:50	ホテルチェックアウト後、バスで エストニア野外博物館 へ。ミュージアムのショップも充実しています。レストランでの 昼食さよなら会 の後、14:00頃、空港へ 《→》ターキッシュ・エアラインズで帰国の途へ 【機内泊】	朝 昼 ×
7	11/07 (月)	羽田着 19:45		機 ×

◆ ツアーポイント ◆

- ①写真家詩人(ポエムグラファー)の**沼田元氣さんが同行**します！
- ②**沼田さんの特製のマトリョーシカ荷物タグや旅行ドキュメントケースをプレゼント！**
- ③**手縫いのミトンやベルトなど個人では訪問することが難しい工房や工場を訪ねます。職人さんの作品の即売会や工場の売店で買い物も楽しみ**
- ④エストニア南西部のセト地方を訪ねフィン・ウゴルに属する独特の文化に触れます。また室内で燃える木材の薫りを充満させながらヴィヒタ(枝葉の束)で肌を叩き手体を温める「**スモークサウナ**」も体験！

■旅行代金(2名1室利用の場合の1名様費用)
11/1(火曜) 成田発
ツアーコード 成田 KN15-1307
早割価格 358,000 円！
※9月16日迄の申込みなら30,000円引き!
旅行代金 388,000 円
★1人部屋利用追加代金 +39,000 円
注:オピニツァ1泊は1人部屋利用はできません。
*上記の他、空港税-羽田2,610円、観光税1,000円、燃油サーチャージ TK104,000円、空港諸税2,450円(目安8/10現在)が別途必要となります。注:燃油サーチャージ、空港諸税は変動することがあります。*日本の水際対策が継続され現地にてPCR検査を受ける場合は60~80ユーロ相当が別途所用。
*早割 9月16日(金)までにお申込み手続き完了で旅行代金から30,000円引きとなります。*募集締め切り:9月27日迄



<旅行条件詳細>*利用予定航空会社(エコノミークラス): ターキッシュ・エアラインズ
*最少催行人員:15名(募集定員:20名 定員になり次第締め切らせていただきます。)
*添乗員:同行します。現地ガイドがご案内いたします。沼田氏は日程調整のため先に現地入りしタリンにて参加者のみなさまと合流することとなる場合があります。
*利用ホテル:タルトゥ「ドラアコン」、ヴォル「クビジャ」タリン「ゴー・ホテル・シュネリ」、各都市上記または同等ホテル。 *食事:朝4回、昼4回、夜4回
*時間帯の目安:早朝4-6 朝6-8 午前8-12 午後12-16 夕刻16-18 夜18-23 深夜23-4
*工房・工場見学、民芸市などは新型コロナウイルスの感染状況や受け入れ側の事情により訪問先および順路が変更となる場合があります。
*日本帰国時のPCR検査による陰性証明の提示が11月時点で継続されていた場合は11/4または11/5に検査を現地で受けます。検査費用はお客様の自己負担となります。

☆エストニア政府観光局運営 Visitestonia.com から資料提供をいただきました。
公式サイトはこちらを <http://www.visitestonia.com/en>

＜沼田元氣さんプロフィール＞

東京生まれ/ポエムグラファー(写真家詩人)。80年代芸術家宣言後渡米、A・ウォーホールに師事。「憩」をテーマに著述活動を行う。主な著書に『ぼくの伯父さんの東京案内』(求竜堂)、『ぼくの伯父さんの喫茶店学入門』、ポエムグラフィー『ほほえみ』『ささやき』『雲の上の散歩』(スペースシャワーボックス)、『水玉の幻想』『横浜おでかけガイドブック』(青山出版社)、『喫茶遺産』『ぼくの伯父さんは、のんきな郵便屋さん』(平凡社)、『東京スーベニール手帖』『京都スーベニール手帖 冬春編/夏秋編』、『鎌倉スーベニール手帖』(白夜書房)、ほか多数。池袋コミュニティー・カレッジで美しく年をとる為の「乙女の美学」講座を開講。

近年、ロシア全土にわたりマトリョーシカの産地を訪問。マトリョーシカは明治時代に日本からロシアへ持ち込まれた入り子こけしに起源を持つとされていることから、日本のこけしの白木にロシア職人さんに絵付けをしてもらい(マトコケシ)、マトリョーシカの白木に日本のこけし職人さんが絵付けをする(コケーシカ)という「マトリョーシカこけし交流」を開始。2008年8月には東京国際フォーラムにて「コケーシカ・マトコケシ展覧会」を開催。

2009年鎌倉・長谷に伝統こけしとマトリョーシカを販売する専門店「コケーシカ鎌倉」をオープン。

2011年こけしマガジン「こけし時代」を刊行。2014年および15年冬、仙台・カメイ美術館で「マトリョーシカ博覧会」を開催。近著にマトリョーシカ大図鑑(二見書房/2,400円+税)がある。2022年「街角の憩写真館」をオープン。沼田さんのお店「コケーシカ鎌倉」に関してはこちらをご覧ください。

<https://www.kokeshka.com> https://twitter.com/koke_shka/



お申込方法

1. 旅行申込書をお取り寄せください。
2. お申込み・・・申込必要書類①旅行申込書②パスポートコピー(旅券番号、顔写真が記載された見開きページ。注:残存有効期間は出国予定日3ヶ月以上が必要です。)および ③お申込金(5万円)を口座にお振込み下さい。

＜お申込金ご入金＞ 三菱UFJ銀行 四谷(ヨツヤ)支店 普通:0802409 名義:ジェーアイシー旅行センター株式会社

※ お申込締め切り 9月30日(金)

3. 新型コロナ感染下でのお申込みとなります。参加者の皆様に安心してご参加いただくため右の2点のご用意を参加の条件とさせていただきます。ツアー催行確定後(ご出発の1カ月ほど前を目途)からご出発の10日前までに①ワクチン3回接種の証明書(または出発10日前以前に受けたPCRまたは抗原検査による陰性証明または結果通知書)②海外旅行保険・保険契約証の写しの提出をお願い致します。詳しくは別紙、＜ツアー参加の条件＞をお読み下さい。お申し込み後手続きは再度ご案内いたします。

⇒＜ツアー参加の条件＞はこちらでお読みいただけます。 <https://www.jic-web.co.jp/cgi-bin/baltic/tour/numa2022joken.pdf>

4. 旅行代金(残金)のご請求
5. 最終日程表(確定書面)の送付(またはカウンターでのお受け渡し)

ご旅行条件(要約) お申込の際は、必ず旅行条件書(全文)をお読み下さい。

1. 募集型企画旅行契約

(1) この旅行は、ジェーアイシー旅行センター(株)(東京都新宿区新宿1-10-5 観光庁長官登録旅行業第1715号、以下「当社」という。)が企画・募集し実施する企画旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することとなります。

(2) 旅行契約の内容・条件は、当募集広告・パンフレット(以下「募集広告」といいます。旅行条件書、ご出発前にお渡しの確定書面(以下「最終旅行日程表」といいます。))及び当社募集型企画旅行契約約款(以下「当社約款」といいます。))等により示します。

2. 旅行のお申し込みおよび契約成立時期

(1) 当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、申込金(3万円以上旅行代金まで)を添えてお申込みいただきます。申込金は旅行代金をお支払い頂く時その一部として繰り入れられます。当社が締結の承諾をし、申込金を受理した時に成立します。*旅行申込書にローマ字氏名をご記入時には必ず旅行契約に記載されている通りご記入ください。旅券と異なるご氏名の場合、航空・宿泊機関等より1人とみなされず、旅行契約を解除される場合があります。この場合、所定の取消料をいただきます。

(2) 電話、郵便及びファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約申込みの場合、契約は予約の時点では成立しており、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して5日以内に(出発の30日前以降は3日以内)、申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。この期間内に申込書の提出と申込金の支払いがなされない場合、当社は申込みがなかったものとして取り扱います。

3. 旅行代金のお支払い期日

旅行契約成立後、旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目(以下「基準日」といいます。))に於ける日より前にお支払いいただきます。21日以降にお申込みされた場合は、申込時点又は旅行開始日前の当社が指定する期日までにお支払いいただきます。

4. 取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される時は、以下の金額を申し受けます。

旅行契約解除の日	取消料(お一人様)	
	特定日に旅行を開始する場合(注)	特定日以外に旅行を開始する場合
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目以降～31日目(に当たる日まで)	旅行代金の10%	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目以降～3日目(に当たる日まで)	旅行代金の20%	
2日前(前々日)～旅行開始日(当日)	旅行代金の50%	
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%	

注:特定日: 4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7

5. 旅行代金に含まれるもの

- (1) 旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等利用運送機関の運賃。
 - (2) 旅行日程に含まれる送迎バス等の料金。
 - (3) 旅行日程に明示した観光の料金を(バス等料金・ガイド料金・入場料等。)
 - (4) 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金。(パンフレット等に特に別途の記載がない限り2人部屋に2人ずつの宿泊を基準とします。)
 - (5) 旅行日程に明示した食事の料金(飲み物・機内食は除く)及び税・サービス料金。
 - (6) 添乗員同行コースの場合の添乗員の同行費用。
- ※上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても、原則として払戻しはいたしません。

6. 旅行代金に含まれないもの

- * 前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について。航空機エコノミークラス利用の場合は通常20キロを超える超過手荷物)
- (2) 現地でのポーター代など手荷物の運搬料金。(日程に特に明記した場合を除きます。)
- (3) クリーニング代、電報電話代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲料等個人的性質の諸経費及びそれに伴う税・サービス料。
- (4) 傷害、疾病に関する医療費
- (5) お客様が任意で加入される海外旅行傷害保険。
- (6) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・証明料金・査証料金・渡航手続代行に対する旅行業務取扱料金等。)
- (7) 日本国内における自宅から発着空港等集合・解散地点までの交通費及び旅行開始日の前日、旅行終了日当日等の宿泊費。

- (8) 日本国内の空港を利用する場合の空港施設使用料・空港税・出国税及びこれに類する諸税
 - (9) 日本国内の空港税・出国税及びこれに類する諸税。
 - (10) 各航空会社等が指定する燃油サーチャージ等。
 - (11) ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途料金の小旅行)の料金
7. 当社の解除権 一 旅行開始前 お客様の人数が募集広告等に記載した最少催行人員に満たないとき、この場合は、4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7に旅行開始するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって33日前に当たる日より前、また同期間以外に旅行を開始するときは、旅行開始の前日から起算してさかのぼって23日目に当たる日より前に旅行中止のご通知をいたします。

総合旅行業務取扱管理者: 杉浦信也(東京)

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り次ぎ営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、取扱管理者までお問い合わせ下さい。

旅行企画・協力

沼田元氣(KOKESHKA・JAPAN)

旅行企画・実施

<http://www.jic-web.co.jp>

ジェーアイシー旅行センター 株式会社

観光庁長官登録旅行業 第1715号 日本旅行業協会(JATA)正会員

東京本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目10番地5 岡田ビル6F

TEL: 03-3355-7295 FAX: 03-3355-7290

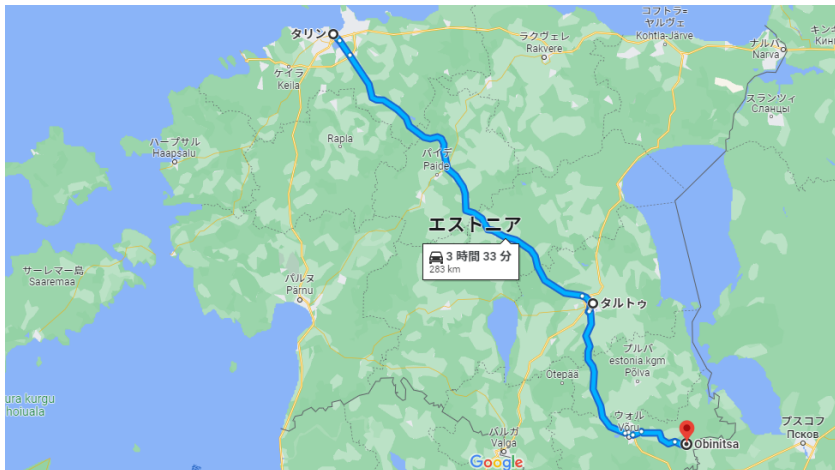
E-mail ツアー専用 : jictokyo@jic-web.co.jp

* 営業時間: 月～金 09:30-16:30 (土・日・祝日は休業です。)



セトウマ©Heiko Kruusi

ツアーのアラカルト ～こんなところを見学します。



バルト三国の一角、エストニアは、フィンランドから首都タリンまで南へわずか 90 キロに位置する森と湖に囲まれた人口わずか 130 万人の小国。13 世紀にデンマーク王が十字軍を率いて侵攻し、トームペア城を築くが、これがタリン(デンマーク人の城)の由来となりました。

言語はフィン・ウゴル語派の中でもバルト・フィン語に属しフィンランドとはとても近い関係です。以前、沼田さんのツアーで訪問したロシアのヨシカル・オラ共和国のマリの人々も親戚関係の言語になります。

タリン マルディラート Mardilaat について

年に一度開催される、エストニアの工芸品の祭典です。木工細工、手縫いのミトンなどエストニア中の手工芸の職人さんや作家が集合して直接、作品を販売しています。エストニア料理のお店も出店しています。マルディラートの様子はこちらをご覧ください。

www.facebook.com/Mardilaat-Saku-Suurhallis



©Kadi-Liis Koppel



©Kadi-Liis Koppel



©Kadi-Liis Koppel



©Kadi-Liis Koppel

エストニア南西部 セトゥマ(セト地方)

パイプス湖の南にある地域で、セトの人々が住んでいます。セト方言は南エストニア語の一種です。Setomaa の歴史的な範囲は、現在のエストニアとロシアの領土にあります。エストニアのセトゥマは現在、エストニア南東部に位置し、ロシアと国境を接しているヴォル郡の地域で構成されています。



セトゥマの旗

<https://www.visitsetomaa.ee/>



<https://www.visitsetomaa.ee/>



セトゥのチーズ料理

Maagkn restaurant ©Priidu Saart



セトゥの伝統的な帯 (vöö)

<https://kogo.seto.ee/wp-content/uploads/2016/04/P3185230.jpg>



エストニアの刺繍の入ったタオル エストニア語で käterätt (ロシアではルシニク)

https://kogo.seto.ee/wp-content/uploads/2022/01/IMG_9836-scaled.jpg

ピウザ村の陶芸工房 * 訪問先はベルトの工房と陶芸工房いずれか 1 か所になります。



<https://www.savikoda.ee/galerii.html>



<https://www.visitsetomaa.ee/so/matka/58/keraamikaateljee-piusa-savikoda>



黒粘土のマグカップ

セトウマ・オビニツァ美術館

<https://www.setomuseum.ee/et/obinitsa-museum>



Seto dressing_ ©Priidu Saart

レストラン「タールカ・タレ」について コーディネーターのジーマからのコメント

このレストランは、セトウ人の伝統的な家の中です。綺麗な衣装を着るセトウ人の奥さんが料理を作るため、昔の雰囲気の中で料理を味わうことができます。またセトウ・レーロのデモンストレーションを楽しめます。セトウ・レーロとは、セトウ人の歌のことです。多声で歌うのは、エストニア人などちがってセトウ人のユニークなところです。「歌」といっても、自分が嬉しい時とか、悲しい時とか、そのときの気持ちを表現する方法です。ユネスコ無形文化遺産に登録されています。

用語参照： セト・レーロ、セトの多声歌唱

Seto Leelo, Seto polyphonic singing tradition、2009 年 UNESCO “Intangible Cultural Heritage”



@Priidu Saart

Taarka Tarõ Köögikõnõ Restaurant



Mooska suitsusauna

スモークサウナ体験

エストニア南部特有のスモークサウナ。煙突のない部屋で燃やす木材から発生する煙が室内を循環します。蒸気石を入れたストーブで過熱され、スモークの香りと蒸気が漂います。ヴィヒタという枝葉の束を湿らせて肌を叩いて血行をよくします。

<https://www.visitestonia.com/en/sauna-session-in-a-traditional-old-voromaa-smoke-sauna-at-mooska>



イメージ Smoke Sauna woman ©_Ekvilbrist – Estonian Saunas

タリン旧市街 ジーマからのコメント

タリン歴史街(旧市街)は、西欧の歴史的な町の一つで最も美しいものであるといわれています。13世紀にデンマーク人により創立されました。歴史的にデンマーク、ドイツ、スウェーデンの領土となっていたため、その建築物がまだ残っています。1997年にタリン歴史地区はユネスコ世界遺産となりました。



ヴィル門



タリン市内のレストラン



エストニア料理



タリン港

タリン郊外 ロッカ・アルマレにあるエストニア野外博物館



© Toomas Tuul
Tallinn City Tourist Office & Convention
<https://mediabank.visittallinn.ee/est>



©margaret_kaupo



© kaupo_kalda

エストニア 第二の都市タルトゥ



エストニア国立博物館 外観 タルトゥ

@Visit Estonia

ソ連時代の軍用滑走路の延長線上に建設。日本人建築家、田根剛の設計



タルトゥ

@Visit Estonia

